

なかの区議会だより

No. 200 平成18年(2006年)8月20日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
 電話 3228-5585 FAX 3228-5693
 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
 ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/



移動教室「軽井沢遊々の森」

第2回 定例会

校内緊急通報システム 機器購入など10議案を可決

区議会は第2回定例会で、「校内緊急通報システム機器の購入について」、「中野区職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例」など区長提出10議案のほか、「交番の廃止計画の見直しを求める意見書」など議員提出5議案を可決しました。

第2回定例会は、6月28日から7月13日まで開かれました。

陳情については、6件を採択し、6件を不採択としました。

反対討論
奥田 けんじ (無所属)

賛成討論
吉原 宏 (自・民)

議案・陳情に 対する討論

議案・陳情の審議にあたり、次の議員が討論を行いました。

《陳情》
廃プラスチックの処理について
賛成討論
むとう 有子 (無所属)

討論
大内 しんご (自・民)
佐藤 ひろこ (市民)

《議案》
校内緊急通報システム機器の購入について

指定管理者の指定について
賛成討論
むとう 有子 (無所属)

討論
大内 しんご (自・民)
佐藤 ひろこ (市民)

なかの区議会だより

おかげさまで200号

昭和43年5月に創刊された「なかの区議会だより」は、今回で200号となりました。

創刊以前は、区報の一部で議会の活動状況などをお知らせしていましたが、議会独自の

の「議会報」を発行し、広報活動を充実することにしたものです。

区議会だよりのバックナンバーは、区役所1階区政資料コーナーでご覧になれます。また、最近の号は区議会ホームページにも掲載しています。

これからの議会を身近に感じていただけるよう、さらに紙面の充実を図ってまいります。



主な掲載記事

- 区政をただす …………… 2～5面
- 可決した議案・意見書 …………… 5面
- 陳情の審議結果 …………… 6面

◆賛成討論
むとう 有子 (無所属)
(審議結果 不採択)

※陳情件数と採決件数は、項目別採決などにより一致しないことがあります。
 6月28日付でむとう有子議員(無所属)から奥田けんじ議員(無所属)に代わりまし

Cool Biz ○中野区議会では、地球温暖化防止のためクールビズを実施しています。



6月28日、第2回定例会初日の本会議の様子です。

わたしたちの中野区議会 キッズページが できました



中野区議会ホームページに、キッズページができました。議会のしくみをわかりやすく説明しています。ホームページの「わたしたちの中野区議会」の中に掲載しています。どうぞご利用ください。

★中野区議会ホームページURL
<http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/>

第2回定例会

一般質問

区政をただす

障害者が安心して暮らせる

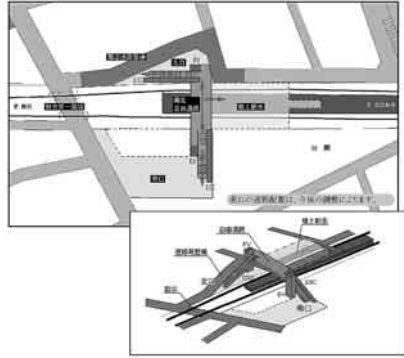
社会の実現を



自由民主党・民社クラブ 大内 しんじ

本年4月1日施行の

障害者自立支援法は、サービスの充実と一層の推進を図り、障害者の自立を支え、地域で安心して暮らせる社会の実現を目指すもので、特に地域生活支援事業の取り組みが重要である。



野方駅北口整備イメージ図

野方駅北口開設の進捗状況は

開設の整備方針として、駅北側の用地を区が買収し、区道を付け替え、自由通路と橋上駅舎を設置し、バリアフリー化を図るとの概略が示された。

区長

①10月から手話通訳派遣・移動支援・相談支援・地域活動支援センター事業、日常生活用具等給付事業を実施する予定である。

域住民に示すべきだが、南口の活用や商店街への影響をどのように説明し、要望や意見を聞く予定なのか。

区長

①年内を目途に、用地を取得する方向で交渉している。②地域説明会を7月に予定している。

10か年計画実行プログラムの早期策定を

個別の事業ごとに計画年次のスケジュールや資金計画などの実行プログラムを策定し、早期に区民に示すべきでは。

区長

プログラムの実現と見直しを促す。①今年度は、5歳児と新規の乳幼児に限定して発達障害の支援をしているが、今後は、学齢期、就労期から高齢者まで含めたオールライフステージの発達障害支援へと繋げるべきではないか。

文化芸術のまちづくりを



公明党議員団 岡本 いさお

①中野を最もアピールする場所である中野サンプラザの広場をパフォーミングス広場として活用すべきではないか。

子ども安全安心施策を



中野サンプラザ広場

子どもの登下校時の安全安心策として、安全を守る大人と子どもたちがお互いの顔を覚えてもらえるような対面式を行うとともに、さらに腕章やバッジを付けるという取り組みを行ってはどうか。

教育長

①中野サンプラザ広場の運営は、サンプラザ運営会社の業務であり、同社の考えを確認したい。また、区内に多様な発表の場があることは必要と考える。

区長

①今年度は、5歳児と新規の乳幼児に限定して発達障害の支援をしているが、今後は、学齢期、就労期から高齢者まで含めたオールライフステージの発達障害支援へと繋げるべきではないか。

発達障害支援を充実せよ

①今年度は、5歳児と新規の乳幼児に限定して発達障害の支援をしているが、今後は、学齢期、就労期から高齢者まで含めたオールライフステージの発達障害支援へと繋げるべきではないか。

障害者自立支援に負担軽減策の実施を

日本共産党議員団 来住 和行



障害者自立支援法は障害者と家族に大幅な負担増を強いものである。「自立破壊法」だ。

区内の福祉作業所の利用者の負担額の平均は昼食代を入れて、月額約1万4千円にもなる。国、都の負担軽減策は不十分で、都内20区と5市で独自に負担軽減策を講じている。

区長

①制度の趣旨から利用者にも自分の負担を求めたい。②区としては、必要サービスは原則的に無料で提供し、一定量を超えた分については応負担としたいと考えている。

子ども医療費助成の充実を

子育て世代で、行政に対する要望として最も多いのが子育て費用の助成、



こぶし園の作業風景

経済的支援である。港区など3区で行っているように、中学3年生までの通院、入院、食事代を無料とし、助成制度を充実させるべきではないか。

区長

助成の充実については都も検討していると聞いています。区も対象年齢の拡大などを検討していきたいが、食事代については、誰でも日常的に支出する経費であり、助成する考えはない。

東中野駅周辺のまちづくりを進めよ

民主クラブ 酒井 たくや



東中野駅前の工事中の人工地盤

①東中野駅西口の駅前広場と駅舎との間の線路上空活用については、駅舎から駅前広場、山手通りへまっすぐ抜けることができるよう人工地盤を設置し、住民が使いやすいよう、まちの活性化につながるよう、しつかり取り組むべきと考えるが、どうか。

区長

①駅舎と駅前広場の間には人工地盤を設け、一定規模の自由通路を開設する方向でJ&Rと協議していく。

両者の協議に「異存ない」旨を回答した。この連絡橋は、テナントとして入居する予定の大型店へ、駅利用者を中心に誘導しようとするもので、特に公益性はない。地域振興に影響するので、地元住民や商店会の合意と了解が不可欠だ。区は協議開始を認めたと文書を撤回し、地域で協議できる場をつくることに力を尽くすべきではないか。

区長

回答した文書を撤回する考えはない。日本閣と地元商店街などには、今後とも話し合いをするよう、より一層要請をしていきたい。

退職手当の見直しを示せ

団塊の世代の大量退職時の退職手当は、どの自治体でも深刻な問題となっている。①さいたま市では「退職手当基金」を設置している。中野区は基金を積み増してきたというが、その用途は区民に示すべきと考える。基金の内訳はどうか。②今後の退職手当の見直しと区財政全体に与える影響は。

学校再編後の校庭は区民のために活用せよ

学校再編によって未利用となる学校の校庭は、災害時の避難場所や地域コミュニティの核となるよう活用すべきではないか。

区長 跡地にどのような施設が整備されるにしても、それが地域コミュニティに貢献することが必要である。地域の防災拠点としての機能も、地域全体の状況を踏まえて考えていく。

経験豊かな確かな技術者による清掃工場の運転を



無所属の会 むとう 有子

①清掃一部事務組合は、清掃工場の運営管理受託事業とごみ焼却で生じた電力の小売を行う新会社設立を計画している。新会社は、ごみを燃やして発電することになり、ごみが増えれば利益が上がる。これは、ごみ減量への

取り組みを根底から覆し、環境汚染に拍車をかけ、区民の命と健康を脅かすものである。この新会社設立についての認識は、②技術者の削減が行われ、清掃工場は危険な運転状態になっている。安全運転や、責任を最後まで担保するために、経験豊かな直営の技術者が必要である。計画的に技術職を採用すべきでは。



清掃工場の中央制御室

区長 ①経営委員会で決めるが、十分検討するべきと考えている。②徐々に市場性や競争性を導入していくことが、技術の向上やコストダウンにつながるかと考えている。

相次ぐ事件の再発防止策は

中野区歯科医師会が、区から支払われた委託費の余剰金1200万円を返還せずにプ

ールしていた事件が起きた。これは、領収書添付を求めない、区のずさんな管理体制が問われるものである。また、週刊誌で、区職員が24時間介護を受ける障がい者への公的扶助を認めないよう医師に頼むという事件も報道された。

区長 歯科医師会の件については調査中であり、その結果を見て判断する。また、生活保護をめぐる記事については、対象者への処遇の中に一部不適切な部分があったことは遺憾であり、業務全体の

区長 24時間365日のサービスの実現を

24時間365日のサービスの実現を



市民自治 佐藤 ひろこ

①要介護高齢者や障がい者が、24時間365日いつでも相談できる福祉サービスの相談窓口が必要だ。来年度には実現すべきと考えるがどうか。②障がい者の社会参加を保障する区の方針は評価されるものか。障害者自立支援法によるコミュニケーション支援、日常生活用具給付、移動支援などの地域支援事業についての考えは。③障害福祉計画の策定にあたり、障がい当事者の参画をどう考えているか。

区長 ①24時間365日の相談支援体制は、高齢者においては既に対応しているが、障害者についても障害者相談事業所の整備を進め、なるべく早い時期に24時間相談支援体制を整備したい。②コミュ



地域包括支援センター

区長 ①24時間365日の相談支援体制は、高齢者においては既に対応しているが、障害者についても障害者相談事業所の整備を進め、なるべく早い時期に24時間相談支援体制を整備したい。②コミュ

耐震改修工事に助成金を

中で適切な対応を行っていく。東京都防災会議地震部会は、首都直下地震による建物全壊1855棟、火災による焼失棟数2万棟との中野区の被害

想定を発表した。区は、無料耐震診断を行っているが、補強工事は自己負担のため、危険と判定されているにもかかわらず、補強工事を行ったのはわずか50件である。耐震診断結果を生かす改修補強を推進するために、墨田区のような耐震補強工事に対する助成金制度を創設すべきでは。

区長 耐震補強など、自らの財産と命を守る対策は、基本的に自らの責任で対策をとるべきと考えており、公的資金の援助は考えていない。

区長 ①改革をさらに進め、10か年計画の戦略により、豊かな地域社会を実現することである。②区民の力を生かす新たな取り組みには、区民の理解と積極的な参加が欠かせない。対話集会などで、直接、区民に働きかけたい。

人にやさしい交通対策を

区長 ①新しい法律の制定で、交通バリアフリー整備構想の見直しが必要だ。利用者が参加する協議会を設置して、地区別基本構想を策定してはどうか。②高齢社会の進展と障がい者の社会参加を進めるために、今後の移送サービスの展開をどう考えるか。

区長 ①新法に基づく基本構想の策定にあたっては、施設を利用する高齢者、障害者の意見を反映する仕組みも含め、検討していく。②一人での移動が制約される人たち

区長 ①新法に基づく基本構想の策定にあたっては、施設を利用する高齢者、障害者の意見を反映する仕組みも含め、検討していく。②一人での移動が制約される人たち

中野の顔づくりにつながる中野駅周辺まちづくりを

が、必要な時、容易に利用できるように、携帯電話を使っ

中野駅周辺まちづくりにおいては、駅周辺に限らず、中野区全体のまちの活性化やレベルアップに結びつくような取り組みが重要だ。特に、先行して行われる警察大学校等跡地の開発整備は、多くの示唆や教訓に富んでいる。どのようなルールによってまちづくりやアーバンデザインをコントロールしていくのか。

区長 行政と民間が果たすべき役割や責務、まちづくりの方針やまちづくりのあるべき姿などのまちづくりの方向性、管理・運営のための組織のあり方などを示した、条例の策定が必要と考える。年度内の策定を目指して、早い段階から区の方針を関係者に提示し、理解と協力を得ながらまちづくりを進めたい。

区長 多様なサービスを求める区民のニーズに対応する一つの方策として、民間事業者などが自主的に学童クラブを運営できることも検討し



新井学童クラブ

自由民主党・民社クラブ 市川 みのる



が、必要な時、容易に利用できるように、携帯電話を使っ

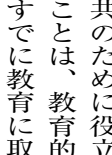
の検討を進めたい。

公共の精神を体現する消防団を通じた防災教育を

地元を守るため日々訓練し、火災があれば消火活動に従事している地域の消防団の活動は、国民として社会における自己の責任を自覚し、公共の精神を体現している存在である。しかし昨今、消防団の人数も最盛期に比べて大幅に減っている。学校教育の中で消防団の活動を取り上げること

で、子どもたちが地域や社会への貢献の大切さを身に付けられるのではないかと。教育長 社会に奉仕する喜びを知り、公共のために役立つことをすることは、教育的意義が深い。すでに教育に取り入れている学校もあり、今後も各学校が取り組んでいくよう支援していく。

都営住宅の建て替えに区として要望を



公明党議員団 久保 りか

都営住宅の宮アパートの建て替えが予定されている。①妙正寺川の水害対策として昨年提案した、敷地内への雨水貯留施設の設置が決定した。貯留施設は1ヘクタールとのことだが、どの程度効果が期待できるのか。②建て替えに際して、円滑な自治会活動のための集会所や、災害時のための備蓄倉庫、単身高齢者が利用しやすい店舗などにも配慮すべきだ。建て替えは都が

要望を行っていく。①公共の精神を体現する消防団を通じた防災教育を地元を守るため日々訓練し、火災があれば消火活動に従事している地域の消防団の活動は、国民として社会における自己の責任を自覚し、公共の精神を体現している存在である。しかし昨今、消防団の人数も最盛期に比べて大幅に減っている。学校教育の中で消防団の活動を取り上げること

区長 ①下流部において50ミリ河川改修相当分の効果を期待している。②宮アパートの建て替え計画にあたり、住宅が地域にもたらす影響を検討し、よりよいまちづくりにつながるよう、必要

要望を行っていく。①公共の精神を体現する消防団を通じた防災教育を地元を守るため日々訓練し、火災があれば消火活動に従事している地域の消防団の活動は、国民として社会における自己の責任を自覚し、公共の精神を体現している存在である。しかし昨今、消防団の人数も最盛期に比べて大幅に減っている。学校教育の中で消防団の活動を取り上げること

子育て安心バリアフリーマップの作成

子ども連れで利用できる施設があっても、経路がバリアフリー化されていないと、ベビーカーや子ども連れの自転車の移動は不安だとの声を聞く。区は安全なまちづくりを目指して、子育て関連施設や安心して移動できる経路、危険箇所や子育て情報など、利用する側の目線に立って、「子育て安心バリアフリーマップ」を作成してはどうか。

区長 ホームページの地図情報を活用して、バリアフリー情報、子育て情報を盛り込んだ、バリアフリーマップの作成を検討したい。

区長 今後、(仮称)地域子ども家庭支援センターを中心に、家庭、学校、地域団体、関係機関などが連携して、障害のある子どもに関する一貫した支援の体制づくりを検討する予定である。この中で、障害のある中高生の放課後の対応について、将来的には地域で展開できないか、設置場所や運営形態を含め可能性を追求していきたい。

障害のある中高生に放課後事業を

現在、学童クラブでは小学6年生までの障害のある子どもを受け入れているが、障害のある中高生についても、同



都営鷹の宮アパート

原則が破綻したが、区が負担すべき用地費などの総額はどう試算しているのか。

区長 ①当該地区のまちづくりへの提案や市場評価などについて、意見交換を行う。提案は、まちづくりのガイドライン策定の際に参考とした。②処分額は、19年度の公示地価により、国が決定する取得経費は、19年度予算案の中で示したい。

視覚・聴覚障害者のためのバリアフリーを推進せよ

区長 黄色の点字ブロックは、視力障害者を安全に目的地に誘導する標識であるが、中野駅周辺には敷石と同系色で設置されている場所がある。ブロックは、黄色を基本とすべきではないか。②聴覚障害者に文字で情報伝達ができる小型電光掲示板が、開発されている。公共施設へ設置するとともに、駅や病院などにも設置を働きかけてはどうか。

区長 ①黄色の点字ブロックを原則とし、今後も改善を行う予定である。中野通りの一部についても、都の第三建設事務所へ改善を申し入れる。②小型の電光掲示板も含め、誰にもわかりやすく、利用しやすい案内表示のあり方を検討したい。

開発者負担原則が破綻した警大等跡地問題を問う



日本共産党議員団 かぜ 次郎

①区は、日本を代表する大手デベロッパー5社が参加する「警大等跡地地区事業企画勉強会」を設置したが、開発計画に参入する意図を持って勉強会に参加するのであれば、区が大手企業に便宜を図ったと見られかねない。勉強会の役割と目的は何か。②開発者負担の



点字ブロック

原則が破綻したが、区が負担すべき用地費などの総額はどう試算しているのか。

国土交通大臣は、中野三丁目マンションの建築確認に関する再審査請求を棄却した。「東京都建築安全条例第4条第2項に定められた火災の際

の建築物の安全確保に必要な前面道路の幅員6mの範囲とは、敷地に接する部分のみ確保されれば足りるというものではない」としている。しかし、区が、今年1月に定めた同第3項の基準は、幅員6m以上の道路から250m以内

にあれば良いとしており、裁判に反する。この認定基準は、破棄すべきではないか。

南部防災公園を整備し災害に強いまちづくりを

自由民主党・民社クラブ きたごう 秀文

都市計画マスタープランでは、災害に強いまちづくりの推進策として、南台地区に(仮称)南部防災公園の整備方針を掲げている。東京大学海洋研究所が移転予定と聞くが、区は、防災公園の整備に向け、どのような姿勢で臨んでいるか。また、今後の具体的な整備計画を示すべきではないか。

区長 東大附属中等教育学校一帯の広域避難場所機能を高めるには、同敷地内に防災公園の整備が欠かせないため、跡地取得に向け東京大学と協議している。現在、南台1・2丁目における国の密集事業の期間延長に向け検討しており、この補助事業の中で防災公園を整備していく。



拡幅された道路(南台2丁目)

政運営すべきである。また、これからの自治体は、自己責任で、自己責任でそれぞれ豊かな地域社会を目指して創意工夫を競い合う、としているが、自治体間競争の時代と言われる中、区の政策能力をいかにして高めていくのか。

自治体間競争の時代に政策能力の向上を

区長は、再選後の施政方針説明で、4年間の実績は、区議会、区民の理解と協力があつたからこそと述べているが、今後の4年間も、区民や団体の協力と参加を求めながら区

民の理解と協力が不可欠である。自治基本条例や区民公益活動推進条例を制定し、参加と協働のしくみを構築できた。これらを有効に機能させ、区民と力を合わせて元気な中野を目指す。また、行財政基盤を強化し、目標と成果による区政経営を進め、区民により高い価値あるサービスが提供できる組織にしていく。

青少年の健全指導で希望の持てる社会を

青少年問題は大人社会の反映であり、社会を引き継いでいく次世代の問題である。たとえ今日の社会が困難な状況にあったとしても、将来を担う青少年を健全に指導できれば、必ず社会は希望的な方向に発展すると確信している。区長の見解をうかがう。

区長 数々の事件の背景には、地域や家庭の養育力低下が指摘されている。子育てへの支援と共に、地域全体での環境づくりや、人間としてどうあるべきかという道徳観や価値観を社会全体で育むことが大切と考える。

政運営すべきである。また、これからの自治体は、自己責任で、自己責任でそれぞれ豊かな地域社会を目指して創意工夫を競い合う、としているが、自治体間競争の時代と言われる中、区の政策能力をいかにして高めていくのか。

杉山公園地下に駐輪場建設を

自由民主党・民社クラブ 吉原 宏

区内各駅には、合計で24カ所の駐輪場が設置されている。5月に新井薬師前駅に設置されたので、未設置の駅は新中野駅のみとなった。新中野駅周辺は、区が昨年定めた交通バリアフリー整備構想の重点



杉山公園交差点

他区に比べて遅れている。防災や交通安全、環境対策の面からも区民の理解を得ながら計画的に、かつ積極的に進めていくべきである。都は、青梅街道と中野通りが交差する杉山公園交差点の拡幅整備事業に着手している。この地域は、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区であり、バリアフリーの基準に基づき整備されなければならない。①この事業の目的は何か。②用地取得の進捗状況はどうか。③具体的な工事の予定はどうか。

区長 ①平成17年10月の調査では、629台の放置自転車があり、区内の駅では最も多くなっている。②町会や鍋横地域ニュースで情報提供を呼びかけているが、土地所有者からの直接的な情報は得られていない。③東京都の事業として計画されている中野通り交差点改良事業を踏まえ、杉山公園の地下を利用した駐輪場の設置について、可能性を検討していきたい。

区長は、再選後の施政方針説明で、4年間の実績は、区議会、区民の理解と協力があつたからこそと述べているが、今後の4年間も、区民や団体の協力と参加を求めながら区

中野坂上駅の出入り口整備を進めよ

自由民主党・民社クラブ いでい 良輔

最近になって、東京メトロ中野坂上駅西側の駅舎開設に向け、動きが出てきた。本町二丁目側に入出口駅舎を新設することである。①区

は、整備内容やスケジュールについての情報を把握しているか。②中央二丁目側にも出入り口をつくるよう、協議を続けるべきではないか。



自転車駐車場の自動二輪車置場

区長

①東京メトロからは、社内合意を得た後、早い時期に整備着手したい旨の情報を得ている。国の省令に基づく二方向避難路は、平成21年度中の完成を目指しているとのことである。②今回の整備は、区が求めてきた地下鉄の安全対策としての二方向避難路の整備だと認識している。中央二丁目側の出入口については、引き続き開設を要請していく。

中野の観光の取り組み強化を

①他の自治体のホームページでは、どこでも観光やイベントの案内が簡単に検索できるが、中野区では掲載されていない。ホームページで区内の見所やイベントの案内を情報発信すべきではないか。②中野の魅力再発見を進め、中野の観光特性や売りを戦略的に考えるプロジェクトを立ち

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

- ◆贈らない
◆求めない
◆受け取らない

上げるなど、知恵を集めた取り組みを早急に開始し、元氣の出る中野づくりを区民とともに進めてほしい。区の取り組みの覚悟は。
区長 ①積極的な情報提供の仕組みをホームページでどう行っていくか、工夫していきたい。
②中野区には、区の内外の人々に愛されている資源や景観などがある。そうした区内の資源を有機的につなげ、中野のまちの魅力を効果的に情報発信していくといった取り組みをこれからつくり上げていくべきと考える。観光行政と産業振興が連携して進められるよう検討していきたい。

未利用の区有地を自動二輪車の駐車場に

未利用の区有地を民間と協力して自動二輪車の駐車場として使えば、土地の有効活用、利用料の収入など区にとってプラスになると考えるが、どうか。

区長 未利用の区有地については、幅広くその活用を考えているが、住宅地に近いところが多いこともあり、自動二輪車の駐車場としての使用は、慎重に検討したい。

意見の分かれた案件 (第2回定例会)

Table with columns: 件名, 結果, 市(2), 無所属(3), 民主(4), 共産(8), 公明(8), 自・民(6). Rows include items like '中野区特別区税条例の一部を改正する条例' and '第70号陳情'.

※議員数は議長を除く 党派の略称 { 自・民:自由民主党・民社クラブ、公 明:公明党議員団、共 産:日本共産党議員団、民主:民主クラブ、無所属:無所属の会、市 民:市民自治 }

第2回定例会 可決した議案

区長提出議案

●中野区職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例
職員団体のための職員の行為の制限の特例について、規定を整備します。
●中野区特別区税条例の一部を改正する条例
地方税法などの改正に伴い、主に次の4点について規定を改めます。①平成19年度分以後の区民税の所得割について、税率を改定します。②区民税の定率減税を廃止します。③たばこ税の税率を改定します。④地方税法などの改正に伴う規定整備などを行います。

●清掃車の買入れについて
一般廃棄物の収集・運搬に使用する清掃車を3台購入します。
●中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険法などの改正に伴い、次の3点について規定を改めます。①保険給付の種類を変更します。②一定以上の所得を有する70歳以上の者にかかる一部負担金の割合を変更します。③一般被保険者にかかる基礎賦課総額の算出方法について、特例の適用期間を延長します。

第2回定例会 可決した意見書

障害者自立支援法に基づく事業に関する意見書

国に対し、障害者自立支援法に基づく事業について、次の事項を強く求めます。
1 区市町村が実施する、移動支援、日常生活用具の給付等の地域生活支援事業について、国は十分な財政措置を講じること。
2 自立支援医療制度において指定自立支援医療機関が交付する支給認定の証明書等は、精神障害者の通院医療についても、これを無償とすること。
〈内閣総理大臣、厚生労働大臣あて〉

あなたの声を区議会へ

— 請願・陳情のしくみ —
●陳情の取り扱いが変わりました
請願・陳情は、区政に関する事項などについて区議会に直接要望できる制度で、どこでも提出できます。請願は紹介議員が必要ですが、陳情にはありません。陳情の取り扱いは、7月から、次のとおり変わりました。
○委員会付託は 協議して決めます
提出された陳情は、取扱基準に照らして、委員会に付託して審査するものと、議員(会

●専決処分の承認について
区を被告とする地位確認など請求事件の判決に対する控訴の提起について専決処分をしたので、その承認を求めるものです。

●指定管理者の指定について
区営住宅、区民住宅、福祉住宅およびまちづくり事業住宅の指定管理者を指定します。

●専決処分の承認について
区を被告とする地位確認など請求事件の判決に対する控訴の提起について専決処分をしたので、その承認を求めるものです。

●委員付託は 協議して決めます
提出された陳情は、取扱基準に照らして、委員会に付託して審査するものと、議員(会

議員提出議案

●議員の派遣について
中野区・西城区友好締結20周年記念事業に参加のため議員を派遣します。
●議員の派遣について
東京区政会館および特別区競馬組合の施設調査のため議員を派遣します。
●意見書(3件・次項に要旨を掲載)
○委員付託は 協議して決めます
提出された陳情は、取扱基準に照らして、委員会に付託して審査するものと、議員(会

【問合せ】区議会事務局 電話3228-5585

陳情の審議結果

第2回定例会における陳情の審議結果をお知らせします。
()内の数字は年です。

採択

(18) 第5号陳情 「東京都建築安全条例第4条第3項認定基準」の情報提供の仕方について
「東京都建築安全条例第4条第3項認定基準」の情報提供の仕方について、一方に偏った情報提供が起らないよううにして下さい。
—— 全会一致

(18) 第15号陳情 ガイドヘルプ・日常生活用具給付事業の現行サービスの維持・拡充
① 定率負担に対する軽減策を実施して下さい。
② 通所施設の食費等実費負担について助成して下さい。
—— 全会一致

(18) 第17号陳情 障害者自立支援法施行に伴う利用者負担の軽減策の実施について (1項・3項)
① 定率負担に対する軽減策を実施して下さい。
② 通所施設の食費等実費負担について助成して下さい。
—— 全会一致

(18) 第20号陳情 障害者自立支援法施行に伴う利用者負担の軽減策の実施について
障害者自立支援法施行に伴う利用者負担の軽減策を区として実施して下さい。
—— 全会一致

(18) 第19号陳情 障害者自立支援法施行に伴う利用者負担の軽減策の実施について
障害者自立支援法施行に伴う利用者負担の軽減策を区として実施して下さい。
—— 全会一致

不採択

(17) 第70号陳情 地域センターへの区職員の配置について
—— 賛成少数

(17) 第132号陳情 廃プラスチックの処理について (1項・2項)
—— 各項とも賛成少数

(18) 第11号陳情 廃プラスチックの焼却による熱回収及びモデル事業について
—— 賛成少数

(18) 第14号陳情 統廃合後の沼袋小学校跡地を第4杉の子作業所の移転先として利用することについて
—— 賛成少数

(18) 第17号陳情 障害者自立支援法施行に伴う利用者負担の軽減策の実施について (2項・4項)
—— 各項とも賛成少数

(18) 第22号陳情 アメリカ産牛肉の輸入再開をしないよう国に求めることについて
—— 賛成少数

(18) 第12号陳情 上鷲宮1丁目9階建てマンション建設について
—— 全会一致

(18) 第23号陳情 都営鷲の宮アパートのより良い建替えを求めることについて
—— 全会一致

《建設委員会付託》
(18) 第6号陳情 「東京都建築安全条例第4条第3項」認定の透明さと公正さの確保について
(18) 第12号陳情 上鷲宮1丁目9階建てマンション建設について
(18) 第23号陳情 都営鷲の宮アパートのより良い建替えを求めることについて
《文教委員会付託》
(16) 第61号陳情 地域図書館7館を存続することについて
《中野駅周辺整備・交通対策特別委員会付託》
(17) 第119号陳情 中央環状新宿線沿線の地域環境保全に努めることについて
(17) 第133号陳情 中心市街地活性化法の適用について

取下げ

(17) 第18号陳情 高齢者の健康と生きがい増進に資する高齢者農園事業の拡充について
(17) 第142号陳情 江原町1丁目18番のワンルームマンション建設計画について
(18) 第13号陳情 障害者自立支援法施行に伴う利用者負担軽減策の実施について

利用とび

● 本会議録画ビデオ
本会議を傍聴できない方のために、平成18年第2回定例会本会議の様子を録画したビデオテープの貸出をしています。ご希望の方は、区役所1階区政資料コーナーまで。
● 声の区議会だより
目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したカセットテープ「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料でお届けします。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話3228-5585)まで。
また、地域センター、区立図書館、障害者福祉会館などで貸出もしています。
視覚障害者の方へお知らせください。

区議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴希望の方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議棟3階)で傍聴の手続きをしてください。受け付けは会議開会の1時間前から、入場は30分前からになります。本会議は定員100人、委員会は定員15人です。なお、携帯電話の持ち込みは禁止となっています。お持ちの方は、事務局でお預かりします。
【問合せ】区議会事務局
電話 3228-8870

閉会中の委員会の動き

平成18年4月～6月

- ▼総務委員会
 - 4/7 報告7件を聴取
 - 5/22 報告13件を聴取
- ▼区民委員会
 - 4/21 報告10件を聴取
 - 5/12 報告1件を聴取、家庭ごみの有料化についての学習会を開催
- ▼厚生委員会
 - 5/2 報告9件を聴取
- ▼建設委員会
 - 4/27 要求資料1件を審査、報告12件を聴取
 - 5/31 陳情3件を審査、報告7件を聴取
- ▼文教委員会
 - 5/2 報告9件を聴取
- ▼中野駅周辺整備・交通対策特別委員会
 - 5/11 報告4件を聴取
- ▼防災対策特別委員会
 - 5/8 報告2件を聴取
- ▼議会運営委員会
 - 6/14 第2回定例会の日程などを協議
 - 6/21 第2回定例会の招集日の確認や日程などを協議
- ▼若宮小学校を視察
 - 5/31 報告3件を聴取

継続審査

《総務委員会付託》
(18) 第24号陳情 中野サンプラザについて
《厚生委員会付託》
(18) 第21号陳情 障害者自立支援法施行に伴う区独自の負担軽減策の実施について

今後の議会日程

現在予定されている議会日程は、次のとおりです。
● 第3回定例会 9月20日～10月20日
● 閉会中の委員会 総務委員会8月31日、区民委員会8月31日、厚生委員会9月1日、建設委員会9月1日、文教委員会9月4日、
財政制度調査特別委員会9月8日、中野駅周辺整備・交通対策特別委員会9月11日、
* * *
予定は変更されることがあります。詳しくは、中野区議会ホームページ、または区議会事務局(電話3228-5585)へ。

河川大会に参加

第44回東京河川改修促進連盟の総会および促進大会が、5月19日、日本青年館で開催されました。
中野区議会からは、各会派の代表者などが出席しました。総会では、平成17年度事業報告や平成18年度事業計画の決議を行いました。

区議会各会派のEメールアドレス

- 自由民主党・民社クラブ jimin.nakanokugikai@mbg.nifty.com
- 公明党議員団 komei.nakanokugikai@mbg.nifty.com
- 日本共産党議員団 jcp.nakanokugikai@mbg.nifty.com
- 民主クラブ min-ku.nakanokugikai@mbg.nifty.com
- 無所属の会 mushozoku.nakanokugikai@mbg.nifty.com
- 市民自治 siminjichi.nakanokugikai@mbg.nifty.com

区議会だよりへのご意見、ご要望などは区議会事務局へ

〒164-8501 中野区中野4-8-1
電話 3228-5585 FAX 3228-5693
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp